

福祉医療費助成守れ

府議会開会日に集会・パレード

協会が参加する府民要求連絡会は、府議会開会日の9月27日、「まったくなし!防災・福祉・教育充実へ、くらし優先の大府政を」ランチタイム集会を府庁前で開き、200人が参加した。集会で挨拶に立った石川多枝府議(共産)は、府独自の福祉医療費助成制度が改悪されようとしている問題に触れ、「精神障害者の一部を助成対象とすることは大切。しかしその費用を府民への負担増で賄おうとしている」とし、負担上限の引き上げや、現在負担のない薬局での新たな窓口負担などを府が計画していることを報告した。



医療費助成の改悪反対を訴える母親ら。9月27日、府庁前

児中の母親が発言。子ども医療費助成の窓口負担

の無料化を訴えた。大阪府保険医療協会からは、「安倍政権の社会保障改悪に対し、大阪府は防波堤となって府民の健康を守らなければならない。医療費助成制度は負担増

ではなく、拡充すべき」との声が出された。集会後は、「府民の税金!府民に使え!」などのコールと共にランチタイムパレードで府庁周辺を行進した。

雇用問題でグループ討論

経税局

経税局は9月24日、「雇用トラブル事例から学ぶ納税の対処法」をテーマに雇用管理対策講習会を開き13人が参加した。雇用をめぐる会員の不安や悩みについて、グループ討論で解決策を探った。

事例では、試用期間中に能力や積極性が不足している職員への対処法を検討。試用期間中であっても採用を取り消してしまつと、通常の解雇と同様となること、能力不足を指摘するにしても、医院が求める水準に達していない客観的な理由を示

争の傾向などを解説。それを踏まえて、トラブル事例への対処法をグループで話し合った。

保団連近畿ブロックは、歯科技工の危機打開について話し合おうと9月17日、歯科会議を開いた。協会から戸井・辻本両副理事長が参加した。

技工危機の解決策探る

保団連近畿ブロックは、歯科技工の危機打開について話し合おうと9月17日、歯科会議を開いた。協会から戸井・辻本両副理事長が参加した。

低すぎる歯科診療報酬の大幅引き上げを前提とした上で、各協会から▽歯科技工所からの直接保険請求▽下請法の適用や原価計算に基づく補助物製作料の評価▽補助金制度—など、様々な解決策が示された。大阪からは、政策部で検討してきた「7・3」の再徹底を提案した。

子どもの口腔保健

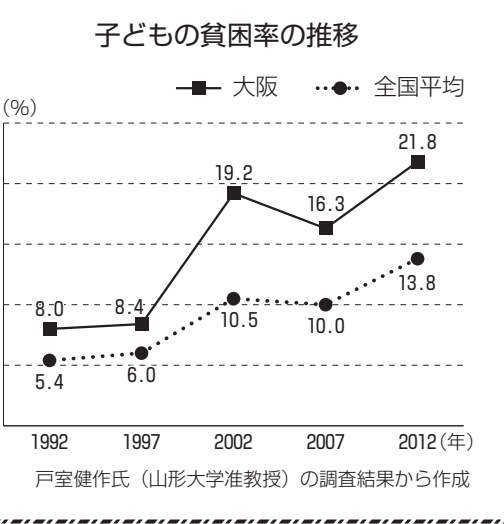
子どもの貧困が注目を浴びている。戸室健作准教授(山形大学)の調査では、この20年で子どもの貧困率が2倍になっていることが明らかになった。特に大阪では21.8%と都道府県中ワースト2位となっている。

協会では、これらの調査結果を受け、親の経済状況によって歯科受診ができない子どもをなすため、医療費助成の対象年齢の拡大と所得制限の撤廃、窓口負担の無料化

を大阪府に求めていく。また、口腔崩壊の子どもをなくすための体制づくりとして、▽学校歯科検診における要治療者の受

診動向の把握▽受診への働きかけ▽給食後の歯みがき指導の実施▽学校歯科検診の充実—要望する。

2016年 大阪府交渉のハイライト③



当会で実施した学校歯科治療調査では、学校歯科検診において「要受診」と診断されても小学生の50.4%、中学生の

を大阪府に求めていく。また、口腔崩壊の子どもをなくすための体制づくりとして、▽学校歯科検診における要治療者の受

診動向の把握▽受診への働きかけ▽給食後の歯みがき指導の実施▽学校歯科検診の充実—要望する。

低すぎる歯科診療報酬の大幅引き上げを前提とした上で、各協会から▽歯科技工所からの直接保険請求▽下請法の適用や原価計算に基づく補助物製作料の評価▽補助金制度—など、様々な解決策が示された。大阪からは、政策部で検討してきた「7・3」の再徹底を提案した。



イマドキの改憲

自民党草案を考へる

明日の自由を守る若手弁護士士の会 共同代表・黒澤いつき

改憲草案は、13条で「個人の尊厳」の思想を否定し、国民の個性は「どうでもよく」「あるべき日本人」としてしか尊重しないと宣言しました。さらに基本的人権は「公益及び公の秩序に反しない限り」尊重される、と規定しました。

軽視

まず基本的人権の一般についてそのように規定した上で、さらに表現の自由(21条)で、トドメを刺すような規定をしています。改憲草案の21条は、現行憲法の21条の文言を特に変えずに、2項でこう定めます。

「表現の自由は、自由を公の秩序、言論、団体を作り、訴える権利であり、基本的人権の中でも民主政治にダイレクトに影響する人権です。なので権力によって制約されやすい(戦前は治安維持法などありましたね)、常に危険にさらされている人権として、特に注意深く守っていかねばならない人権です。その表現の自由を、改憲草案は簡単に「公益及び公の秩序」を持ち出して制限しているのですから、その人権軽視の姿勢は強烈です。

「表現の自由」を国家が制限

「表現の自由」を国家が制限

新卒・第二新卒DHの採用なら...

ハモNAVI 学校求人プラン

0800-111-4510

こんな歯科医院様へオススメ!!

- 求人票を書くのが大変!
- 医院をもっとアピールしたい!
- 長期間の求人広告を出したい!

Wのアピール!!

①60校のDH養成学校へハモナビオリジナル「求人ファイル」設置!

②WEB上特設求人コーナー「新卒求人コーナー」開設!

長期掲載!!

和田精密歯研グループ
ハーモニック

詳しくはお電話か、ホームページをご覧ください

0800-111-4510 FAX.06-6393-3232

ハモナビ 検索 クリック!

http://harmonic-net.co.jp/